

とびだせ！はばたけ！みえふくっ子！～みえの次代を担う福祉系人材の育成～

目標

- ・産業界と福祉系高等学校が連携し、広い視野を持ち柔軟な考え方と実践力を身に付けた福祉人材を育成する。
- ・多様な人々と交流する機会を設け、協働して課題を解決する能力を育成するとともに、福祉の魅力を地域に発信する。

三重県・福祉系高等学校の課題

【福祉系高等学校】

- ・課題発見・課題解決型学習の充実
- ・高度な技術や最先端の福祉機器、介護ロボット等に関する学習の充実
- ・志願者数の減少

【自治体】

- ・福祉系人材を育成するための連携体制の構築
- ・介護人材の不足
- ・福祉の魅力発信

実施内容（1年目）

- ・産業界、高等教育機関との連携体制の在り方について検証
- ・生徒の課題発見、課題解決能力を育成するための教育プログラムを産業界や高等教育機関と連携して開発
- ・県内の福祉を学ぶ生徒同士の交流会の実施

めざす姿

【福祉系高等学校】

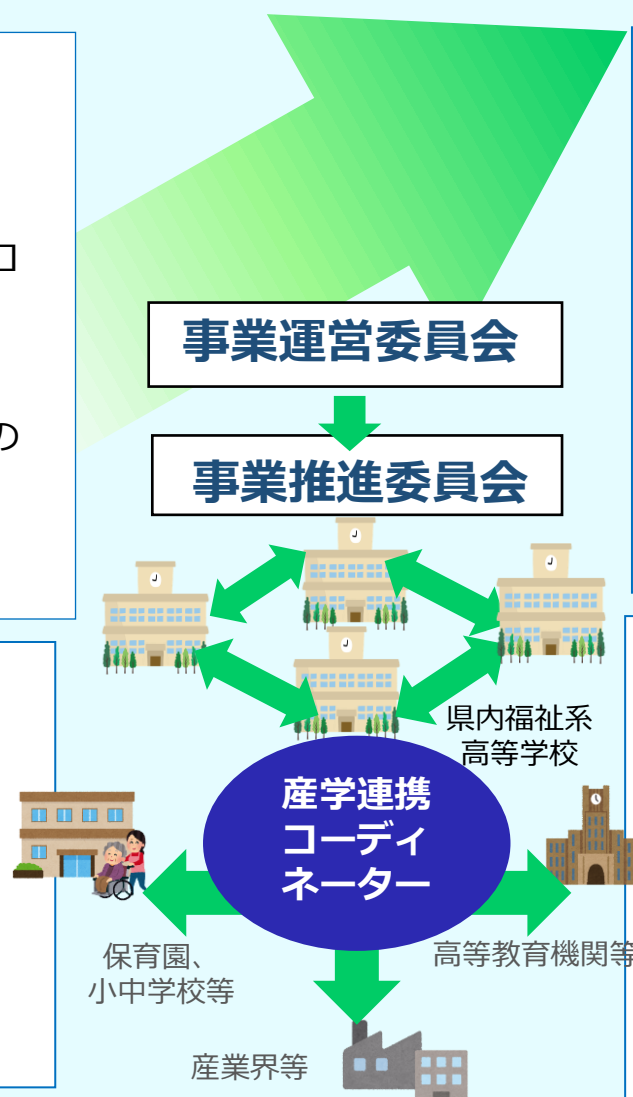
- ・自ら課題を設定し、合理的かつ創造的に解決する力と、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けた福祉系人材の育成

【自治体】

- ・福祉系人材を育成するための産業界と福祉系高等学校との継続的な連携体制の構築
- ・福祉系人材の安定的な確保

実施内容（2年目）

- ・産業界、高等教育機関との連携体制の構築
- ・産業界と連携した課題解決型学習の実施と改善
- ・県内外福祉系高等学校との交流や成果発表の実施
- ・地域交流等による福祉教育の魅力発信



とびだせ！はばたけ！みえふくっ子！～みえの次代を担う福祉系人材の育成～

- ・「明野ふくしゼミ」の実施
- ・生徒交流会等の企画・運営
- ・地域交流の場所づくり

明野高校
(拠点校)

- ・実践力を育成する教材開発
- ・生徒による実践力を育成する授業の実施

みえ夢学園
高校
(拠点校)

- ・地域との連携を強化
- ・福祉の啓発活動を実施

朝明高校
(連携校)

- ・地域との連携を強化
- ・福祉の啓発活動を実施

伊賀白鳳
高校
(連携校)

4校が連携した
福祉の魅力発信

三重県社会福祉協議会

三重県教育委員会

産学連携コーディネーター

三重県老人福祉施設協会

三重県医療保健部

高等教育機関



地域



産業界



【各機関の役割】

拠点校

本事業の中心となって産業界、福祉系高等学校の連携体制を構築し、成果を地域や他の福祉を学ぶ高校に発信する。

連携校

拠点校と連携して事業に取り組むとともに、各学校の課題に応じた取組を実施する。

三重県教育委員会

事業目的を達成するため拠点校と連携校の取組状況を把握し、指導助言する。

事業運営委員会

意思決定機関として福祉系高等学校の課題を把握し、産業界等との連携体制の在り方について検討する。

事業推進委員会

事業運営委員会の決定に基づき事業計画を具現化する。